

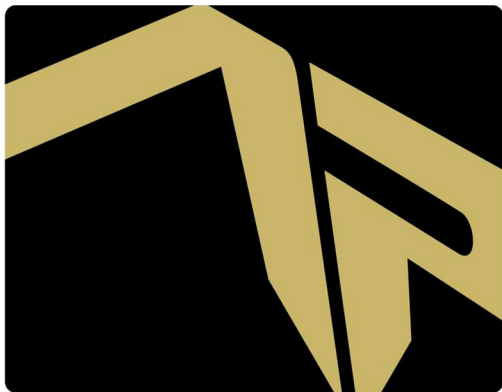
エミーラ GT4 レースカーを発売



- エミーラ GT4 は、LAP（ロータス・アドバンスド・パフォーマンス）によって発売された最初の新しいモデル
- ロータスにおけるパフォーマンス GT レースのエキサイティングな新時代の始まり

ロータスは、新開発のエミーラ GT4 レースカーをヘセルのテストトラックにて発表、そのスリリングなパフォーマンスをダイナミックにデモンストレーションしました。特別イベントでは、ヴィークル アトリビュツのディレクターであり元英国 GT チャンピオンシップ優勝者でもあるギャヴァン・カーショウがハンドルを握り、VIP ゲストを乗せて 2.2 マイルの伝統的なヘセルサーキットを走行しました。

エミーラ GT4 は、70 年以上にわたるロード&トラックにおけるイノベーションの集大成であり、ロータスにおけるパフォーマンス GT レースのエキサイティングな新時代の始まりを示しています。ロータス・アドバンスド・パフォーマンスは特注車両と体験を提供する部門として今年初めに設立され、エミーラ GT4 は最初の新しいモデルとなります。



LOTUS ADVANCED PERFORMANCE



世界のモータースポーツへの復帰は、英国のスポーツカー会社から、グローバルなパフォーマンスカービジネスおよびブランドへの同社の変革の重要な柱です。ロータスは 2021 年 9 月にエミーラロードカーの GT バージョンを製作すると発表しましたが、今回の発表はそれに続く発表となり、初年度の生産分は完売となっております。

開発に深く関わってきたギャヴァン・カーショウは、「ロータスが 1966 年に現在の場所に移転して以来、数え切れないほどのレースカーとドライバーを生んできましたが、そのヘセルテストトラックにてエミーラ GT4 のダイナミックな性能をお披露目できることは、私と関係するすべてのチームにとって非常に特別な瞬間です。」と述べています。

現在のロータスロードカーのほとんどすべてにレース対応モデルが存在し、エミーラも例外ではありません。エミーラ GT4 のお客様は、軽量のモータースポーツコンポーネントと装備によってハンドビルトされた、最新の安全規制を満たす公認パフォーマンスマシンが提供されます。このプロジェクトは、ロータスと RML グループのコラボレーションとなります。



高度なコンポジットボディワークにより車は非常に軽量となり、レースで実証済みのトヨタ製 3.5 リッターV6 エンジンと、高度なエクステリアデザインを持つエミーラロードモデルより派生し GT4 に最適化されたエアロダイナミクスと組み合わせられています。

昨年 9 月の発表以来、ヘセルの開発チームは、卓越したダイナミクスと高速安定性を実現すべく開発に着手してきました。ヘセルのテストトラックでは何百時間もの検証作業が行われ、冬の間は、ポルトガルのポルティマオにエミーラ GT4 を持ち込み、1 週間検証作業を実施しました。ポルティマオは天気の良いだけでなく、ヨーロッパで最もチャレンジングなサーキットであり、エアロパフォーマンスとコンポーネントの信頼性を検証するのに最適な場所です。

ロータスのレースプログラムマネージャーであるリチャード・セルウィンは、「エミーラ GT4 プログラムの進捗状況に満足しています。魅力的なスペックとパフォーマンスのレベルを備えており、世界中の顧客と観客の両方をワクワクさせます。エミーラ GT4 には、競争力以上の魅力があると思います。」と述べました。

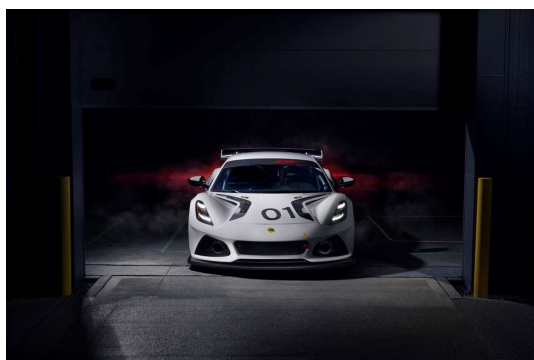
ロータス・アドバンスド・パフォーマンスのディレクターであるサイモン・レーンは、「ロータスのモータースポーツへの取り組みは世界的に有名であり、最近立ち上げられたこの部門における顧客エンゲージメント強化の重要な要素の 1 つです。ロータス・アドバンスド・パフォーマンスにはエキサイティングな計画がありますが、これからももっとたくさんのことがあります。」と付け加えました。

また、ヘセルでのエミール GT4 ローンチイベントには、ロータスタ입 30 のスポーツレーサーが展示されました。この個人所有の白い 1965GT はフォード 4.7 リッターV8 を搭載し、昨年のグッドウッドリバイバルでウィットサントロフィーを獲得しました。タイプ 30 は 33 台だけが生産され、ロータスの伝説であるジム・クラークなどの手によって数々の勝利を収めました。



ロータスは、1948 年に創設者のコーリン・チャップマンによって手作りされたトライアルカーであるマーク I 以来、レースの成功の代名詞であり、同社はレースを今日のスリリングなスポーツにする多くの技術革新を開拓してきました。ロータスの印象的な榮譽リストには、7 つのフォーミュラ 1 コンストラクターのタイトル、6 つのドライバーズチャンピオンシップ、そして伝説的なインディアナポリス 500 での勝利が含まれます。

つい最近まで、ロータスはエヴォーラ GT4 でレースを行っており、英国 GT、ドバイ 24 時間、バルセロナ 24 時間、ヨーロッパ GT、セパン 12 時間、ピレリ・ワールド・チャレンジなどの有名なレースやチャンピオンシップで優勝しました。ロータスは、2022 年にエミール GT4 レースカーの顧客注文を開始し、世界の需要に合わせて 2023 年の生産を増やすことを目指しています。



ロータスエミーラ GT4 主要諸元と目標パフォーマンス値

エンジン	Toyota V6 2GR-FE、ドライサンプ、Motec エンジンマネージメント
排気量	3,456cc
最高出力	400bhp (405ps) *
RPM	7,200rpm*
スーパーチャージャー	Harrop TVS 1900
トランスミッション	Xtrac 6 速シーケンシャル (パドルシフト) 、LSD
燃料タンク容量	96ℓ FIA FT3 承認, ドライブブレーキフィルター
電装	Motec ダッシュボード + データロギング、モータースポーツワイヤリングハーネス
サスペンション	ダブルウィッシュボーン (フロント&リア) 、2 ウェイアジャスタブル Ohlins TTx ダンパー、フロント&リアアンチロールバー
ブレーキ	コンペティションスペックブレーキシステム、Bosch アジャスタブルモータースポーツ ABS
タイヤ	Pirelli GT4 245/645x18 (フロント) + 305/680x18 (リア)
安全装備	FIA 公認 6 点ロールケージ、FIA 適合 HANS 承認シート + 6 点式ハーネス、電子消火器システム / アイソレータースイッチ
ボディサイズ	4,410mm (全長) / 1,290mm (全高) / 1,664mm (トレッド)
車両重量	1,300kg* 乾燥重量
ボディ	押し出し結合式アルミシャシー + コンポジットパネル
ホイール	鍛造アルミ
価格	£165,000 より (税別、英国ロータス工場渡し価格、別途輸送費用等が必要となります)

*パフォーマンスのバランスに左右されます

※こちらは 2021 年 5 月 5 日現在の情報であり、今後数値や装備に変更が生じる可能性があります。

